

令和7年10月14日

報道機関 各位

青森県健康医療福祉部医療薬務課長

「令和7年度青森県臓器移植普及推進月間」の取組について

移植医療の推進につきましては、平素より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月には臓器移植普及推進月間として、広く全国において臓器移植への理解が進むように普及啓発のための取組が行われています。県内においても臓器移植の理解を深めてもらうため、下記のとおり啓発活動を実施することとしましたので、お知らせいたします。

つきましては、当日の取材について、御配慮をお願い申し上げます。

記

1 啓発活動実施日時

(1) 県内グリーンライトアッププロジェクト

- ・青森県観光物産館アスパム 令和7年10月16日～19日 17:00～21:00
- ・青森ベイブリッジ 令和7年10月16日 17:00～21:00
- ・八戸市総合保健センター 令和7年10月16日～19日 日没～23:00
- ・八戸市立市民病院 令和7年10月14日～20日 18:00～19:00

(2) 第17回いのちのリレー・市民公開講座

- ・日時 令和7年10月19日 13:00～15:10
- ・場所 八戸市総合保健センター1階
- ・内容 別紙ポスター参照

(3) バスラッピング広告

- ・広告掲載期間 令和7年9月1日～11月30日
- ・広告掲載公共交通業者 青森市営バス 弘南バス 八戸市営バス
- ・広告内容 バス後面

2 内容

臓器移植法が施行された10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと、「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日「グリーンリボンデー」としています。今回普及啓発推進月間に合わせて、上記の通り普及啓発することとしましたのでお知らせいたします。

本県としては、今後も、移植医療の推進・普及啓発に努めていくこととしており、皆様の取材・報道により一人でも多くの県民が、ご家族や大切な方と、いのちのことや、臓器移植について話すきっかけとなれば幸いです。

報道機関用提供資料	
担当課・担当者	薬務指導グループ GM 三浦総括主幹 担当 鈴木臓器移植連絡調整者 月永臓器移植連絡調整者
電話番号	内線 6256 直通 017-734-9289
報道監	健康医療福祉部 泉谷 次長 (内線 6202)

第17回 いのちのリレー 市民公開講座

入場無料
申込み不要

令和7年10月19日(日) 13:00~15:10

八戸市総合保健センター

【癌と検診】

(13:05~13:30)

①「乳がんってどんな病気？ 予防と早期発見のために今日からできること」

演者： 八戸市立市民病院 乳腺外科医長 金井 綾子

(13:30~13:50)

②「市の補助無いけど、『前立腺がん検診』受けた方が良いですか？」

演者： 八戸市総合健診センター 副所長 相馬 文彦

(13:50~14:00) 休憩 ◆—————◆

【臓器移植】

(14:00~14:50)

③「いのちをつなぐ医療 – 肺移植という希望 – 」

演者： 東北大学 呼吸器外科准教授 大石 久

(14:50~15:05)

④「青森県の移植の現状」

演者： 青森県臓器移植コーディネーター 月永 佐也佳

問い合わせ先

八戸市医師会

☎ 0178-
38-5130

【共催】 (一社) 八戸市医師会／
(公財) 八戸市総合健診センター／八戸市

【後援】 青森県／デーリー東北新聞社／東奥日報社